

あわべに 淡紅だより

2016年 初春の号 No. 50

みとめあい わかちあい まち
“あなたと、寛容 共生の宝塚に”

宝塚市議会議員

おおしま ときこ
大島淡紅子

■ 議員控室

〒665-8665 宝塚市東洋町 1-1

● Tel (0797) 77-1271

● Fax (0797) 74-1810

● E-mail goiken@tgikai.zaqr.jp

■ 事務所（月～金 10:00～15:00）

〒665-0816 宝塚市平井 1-6-14

● Tel&Fax (0797) 89-4090

● HP <http://ayumukai.jp/>

● E-mail o-ayumukai@poem.ocn.ne.jp

私の2015年後半の議会活動は、9・10月議会終了後、2つの特別委員会に参加、その後11・12月議会と続き…。追い立てられるように幕を下ろしました。暖冬でピンと来ないまま迎えたお正月ですが、それでもお雑煮やおせち料理をいただいて初詣に出かければ、気持ちも新たに「始まり」を意識するものです。



新たな始まりに



みなさんのお正月はいかがでしたか。

日本は、狭いけれども地域によっても異なる豊かな文化があり、四季の移り変わりを楽しむことができる環境が整っています。

これも「平和」なればこそ！
後退させることなく次世代に引き継がねばと、今まで以上に強く思ったお年始でした。



【議会報告】

主な議案・請願・陳情の審議

単位：億円

データ出典：「たからづかしの家計簿」より

平成26年度一般会計

歳入歳出決算認定

賛成多数認定

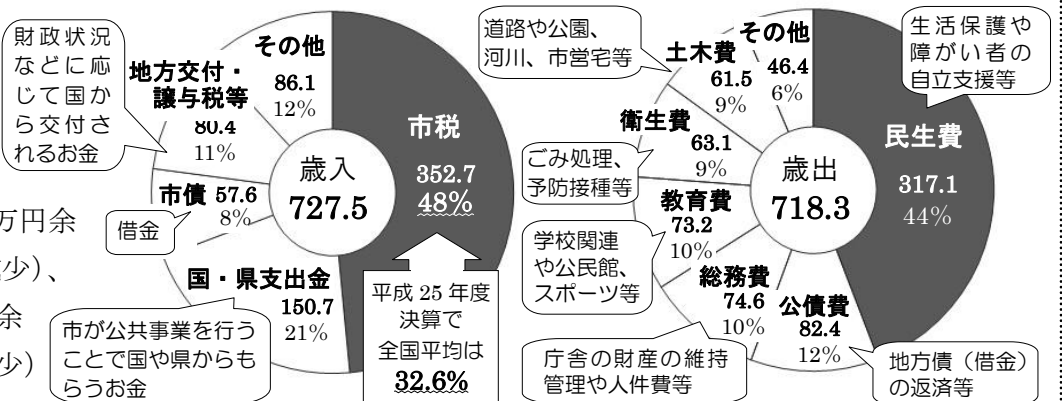
☒ 反新風・維新の会

…歳入 727 億 4,700 万円余

(11 億 8,300 万円余減少)

歳出 718 億 2,900 万円余

(8 億 7,800 万円余減少)



総合計画の基本計画を定める

全員一致修正可決

…来年度から5年間の総合計画後期基本計画案について議員を2分し審査した。専門家や市民で構成する審議会やパブリックコメントで既に内容は検討を重ねているので、会派では修正はしないとしたが、他会派から異見が出て、代表者会で調整の結果、修正部分に賛成した

平成27年度宝塚市一般会計補正予算

全員一致可決

…人件費・新中央公民館駐車場整備工事費・障害児通所給付費・保育所運営費・選挙費・職員退職手当組合負担金など 743 億 9,212 万 6 千円に（5 億 9,340 万円の増額）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

関係する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

賛成多数可決

☒ 共産

…「マイナンバー法」の規定に基づき条例を定めた。底なしの公共事業で、市にも市民にもっともマイナス面が大き過ぎるが、システムから離脱も出来ない。賛成したが、今後は法廷闘争など市民運動の場で廃止を訴える

一般事務手数料条例及び宝塚市印鑑条例の一部を改正する条例の制定

➡ 全員一致可決

…個人番号カードを利用し、コンビニで住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本を申請した場合、その手数料を窓口より各 100 円安価に設定。
(阪神間でも伊丹市は同額！)

市立地域児童育成会条例の一部を改正する条例の制定について

➡ 全員一致可決

…2017 年度から入所対象学年を小学校全学年に拡大するため

総合福祉センター、大型児童セ

ンター、宝塚市立老人福祉センターの指定管理者の指定

➡ 全員一致可決

…(社福) 宝塚市社会福祉協議会を指定

市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

➡ 全員一致可決

…相次いで発生した事務処理ミスについて、市民の信頼回復に向けて取り組む決意を示すため、市長及び副市長の平成 28 年 1 月分の給料を 10%減額する

人権に配慮した行政運営についての請願

➡ 不採択

賛伊藤・岩佐・たけした・公明

…プライバシーに配慮したため当局は説明できず、委員会審査も秘密会となった

精神障害者にも他障害同等の交通運賃割引制度の適用を求める請願・意見書

➡ 全員一致採択・可決

…精神障がい者のアルバイトを含んだ就労率は 5.7%、月平均収入は 6 万 287 円、平均年齢は 45.7 歳、家族と同居している人が 72.9%。外出で症状は改善するため、経済的負担を軽減する



第 5 次宝塚市総合計画 後期基本計画に関する調査特別委員会

総合計画（1 部序論、2 部総論、3 部各論）の 1 部と 2 部は全員で、3 部の分科会では都市経営・健康福祉・教育子ども人権を、私は調査・審査しました。今後の実施計画にも注視していきます。



➤ 私の主な質疑と意見 (☞ は回答)

・食育推進計画に基づくイベント的でない実践を

☞ 地域ごと年 1 回の研修会を開催する予定

・性暴力被害者支援の観点がない

☞ 次期男女共同参画プランの中で

・市立病院の項で、病院や介護施設との連携の記述はあるが、薬局との提携の記述がない

・介護や福祉従事者の確保に言及していない

・「高齢者は庇護されるもの」の視点のみ。アクティブエイジングの理念「自主的参画」に程遠い

・認知症の家族会による相互支援の記述が必要

・子ども参加の取り組みに「子ども委員会」も記述すべき

・幼児教育の充実に「3 年保育」を



決算特別委員会

昨年は記念事業（市政 60 周年・歌劇 100 周年）に 2,600 万円使ったが、一般会計で 3 億円の黒字。しかし、特別会計と企業会計（上下水道・病院）は 58 億 4 千万円の赤字で、しかも、NTN とガーデンフィールズ跡地の整備も控えています。



宝塚市の歳入の約 5 割は市税。良好な住環境と同じく、歴史や文化・観光の魅力も引き出さなくては！

➤ 私の総括質疑の論旨 (☞ は回答)

・小規模修繕…設計金額 50 万円以下の施設修繕は本来複数見積り。だが緊急性・合理性などあれば特名随意契約が可能。監査委員も指摘したが、あまりに多件数。業者から不審の声も聞く。適切な契約事務執行を！ ☞ 点検し改善する

・市営住宅管理事業…監査委員からの指摘にもあるが、納付意識の低下に繋がる未収金は駐車場使用料が 231 万円 (6.4%増)。共益費未収金もかなりあると聞く。住民の高齢化もあり、住民管理人でなく、管理会社が徴収できないか

☞ 具体的な状況を把握していない

・校長や教頭の不足が深刻。次世代へどう繋ぐか

☞ 任用校長も 2 名いる。教職員への研修等組んでいるが、全国的にも問題となっている。



一般質問

1. 市民生活の中の安全と安心

「視点を少し変えたり、アイデア次第で市民の安全・安心な暮らしにつながる。道路についてはどう考えるか」を、壇上で写真を用いて質問をしてみました。



Q 道路標示が在ることで滑りやすくなり危険だ

A 滑り止め剤の上塗りなど検討する

Q 街路灯をカーブミラーが邪魔をして、大きな「暗闇」を作っているところが多々ある

A 必要に応じて対応していく

Q マンホールの蓋は雨天時には凶器となる。電気・電話・ガスなどの民間事業者については

A 地下埋設工事調整会議で、すべり止め加工の蓋を要請・指導していく



◆白線にホワイトシリカを配合すると、すべり止め効果が期待できるようです。

◆ミラーと電灯の併設による弊害は、間隔と向きが大きく影響していると思われます。よく研

究して、防犯と交通安全が打ち消しあうことのない設置をお願いしました。

◆滑らない視覚障害者用誘導ブロック（点字ブロック）や、外出する高齢者のためにベンチか

腰かけらせる車止めボードも（安全の確保が必要だが）提案しました。

◆機材や設備は日々進化しているので、常にアンテナを張っておくよう要望しました。

2. 市内民間事業所の「範」である、宝塚市役所における非正規労働について

Q 臨時・非常勤職員と正規職員の動向、それをよしと考えるのか改善したいと考えるのか

A 市長部局では 2005 年 4 月 1 日には 31.5%だった非正規が、2015 年には 41.3%に。市教委では 51.7%が 60.5%に、水道局では 9.4%が 10.5%に、病院では 26.9%が 30.0%にと、それぞれ増加。その多くは専門職であり、正規職員では担えないので必要人数を確保する



市役所仕事始め式

◆非正規職員増加の要因は、①新規需要型（新たな公共サービス発生）②補充型（拡大する公共サービス需要）③代替型（置換え）。そのうち③が問題で、正規職員を安上がりな雇用で代替える労働者の「軽視」です。

その結果、a)雇用格差〔不安定雇用〕、b)処遇格差〔賃金は正規の半分～3分の1〕、c)情報格差・権利救済の仕組みの格差が生じます。

実際、学校の介助員さんから現状は情報不足で困ると聞いています。また報酬が「人件費」

ではなく「物件費」として分類されることも問題です。

そもそも、地方公務員法で臨時・非常勤職員は“正式任用の”特例であり、ア）緊急の場合、イ）臨時の職に関する場合、と限定されています。違法と知りながら、雇用期間の操作で延々と非正規労働者を雇用する「ブラック自治体」と言っても過言ではありません。

こここのころ相次いだミスも、少ない正規職



員の中で、熟慮・議論・チェックが十分でないからではありませんか。

◆韓国・ソウル市（人口 1,042 万 2,599 人）では、2012 年から 1 年強で非正規職員 4,000 人以上を正規化しました。追加予算はゼロ。むしろ人件費は 16%増でも、派遣会社に支払う経費は 31%減少したとのこと。

◆本来、正規職員を配置すべきところには、正規職員を任用するか、任用換えをすべき。

民間事業者に範を示して欲しいと考えます。

3. 大学生に給付型奨学金を

市における、大学生への奨学金運用と返済の状況

月額国公立 1.8 万円以内、私立 3 万円以内で貸与。

返済開始の利用者 257 人中 67 人滞納。昨年度収納率 81.13%

奨学金が生活保護費に及ぼす影響

世帯の自立更生のためとみなし、収入認定から除外する

国が検討している新制度「所得連動返還型奨学金」の概要

負担軽減のため、返還者の所得に応じ、マイナンバー制度で月額が連動するもの。制度設計等進める



今年の成人式の式典。

◆1996 年には 21.2%だった受給者が、2012 年には 52.5%と激増。親の収入減が大きく影響しています。また、滞納者も 2012 年は 33.4 万人、そのうち 46%は無職か非正規雇用で、また 83.4%が年収 300 万円以下。この若年層の貧困化は、無延滞者でも 57%が年収 300 万円以下で問題です。

◆貧困家庭での大学進学率は低く、高校中退率は高いまま。日本財団の推計では、2013 年時点で 15 歳の生涯所得は合計 22.6 兆円。対策を打てば、政府の収入は 5.7 兆円が 6.8 兆円となり、社会的経済的損失の改善に繋がります。

◆自治体でも昨年は長野県、今年は富山市が給付型奨学金を導入しました。

入しました。

この動きは「奨学金は給付。貸与はローン」という考えを広げ、政府に導入を促すと風となります。更に若い人にも受益者負担論を押し付ける「自己責任社会」で、「社会はあなたを応援しているよ」というメッセージになるはず。

ありのままに自分らしく生きられるまち宝塚 ～性的マイノリティに寄り添うまちづくりの取組～

「人権尊重宣言都市」の宝塚市は、「誰もが、平和で、自由で、平等な社会で、安心して暮らせるまち」を「市民一人ひとりの不断の努力によって人権を守る」ことが目標です。このたび 13 人に 1 人と言われる“性的少数者”の人権を尊重し、具体的には、*啓発・理解の促進*発信事業*相談事業を進めることになりました。例えば同性パートナーが入院した時の連帯保証人や、市営住宅入居者の資格要件となるよう、同性パートナーを尊重する要綱を制定していきます。少数の声に耳を傾け、生きづらさを解消することが、民主主義の基本、行政の役割でもあります。その結果、誰もが暮らしやすい社会につながるのです。



「序曲」

杉山鮎水選

特選	特選	特選	特選
一月	十一月	十月	十月
◇◇	◇◇	◇◇	◇◇
ねんねこの祖母の背中を蹴りてをり	枝豆や一家総出の直売所	綿裂きてはむ話や冬日和	飛石は子どもの歩幅菊日和
朝の耕連山繋ぐ雪の帯	筆談ではずむ話や冬日和	茶の花や昼ほの暗き休憩場	菊の園香をまた浴びて帰り来ぬ
栄子	純子	栄子	栄子
麗子	純子	純子	純子



写真は「南ひばりガ丘中青少年育成市民会議風揚げ大会」にて、手作りの大風。

「序曲」は会員募集中。あなたも一緒に俳句を愉しみませんか。

「宝塚市立小学校及び中学校の適正規模並びに適正配置に関する基本方針」を策定中です！

学童保育待機児童問題が顕著です。住宅開発で生徒数が急増する一方で、少子化の地域もあり、公平な教育環境とは言えません。これまでも「行財政改革推進委員会」や「教育環境のあり方協議会」からの提言で方向性を探りましたが、丁寧さを欠き、市民・議会から反対されました。

そこで該当地域ごとに「(仮称)適正化検討委員会」を設置し、統合や通学区域の変更・弾力的運用、小中一貫校、特認校などについて議論を尽くしていく方針です。学校はコミュニティの中心。どの家庭にも影響します。

